

演奏に
役立つ

One Point Lesson

FAGOTTO

ファゴット

山下菜美子 やました・なみこ



- ◆出身 福岡県立筑紫中央高校、京都市立芸術大学
- ◆所属 九州交響楽団首席奏者
- ◆趣味 写真、動物の世話、料理
- ◆血液型 A型
- ◆星座 さそり座
- ◆読者にひとこと 物事をあきらめるのは簡単、ずっと続ける事が大切です
- ◆手紙の送り先 BJ 気付

運指をチェックしよう

みなさんこんにちは、秋らしくなってきましたね～。芸術にはもってこいです。私はこの季節になるとカメラでいろんなものが撮りたくてたまらなくなります。……おっと、練習もしっかりしなくちゃいけませんね!!

(^^)

今回は運指についてです。みなさん各自的

運指表を持って日々練習していると思いますが、まずは基本の指づかいを覚えましょう。特に気をつけてほしい運指と、知っていればちょっと便利な運指をピックアップしました。

■ハーフホールに注意

運指表の真ん中の Fis・G やテノール音域 の Fis・G・Gis を吹くときは左手

人差し指のハーフホールをしっかりしましょう。開けすぎても閉まりすぎても発音や他の音とのつながりがうまくいきません。その音にいちばん良いハーフホールの感覚を覚えましょう。

■フリックキーをちゃんと使える?

真ん中の A・B・H・C・D を吹くときは、

 Cis (Des)	 Es (dis) その1	 Es (dis) その2	 Es (dis) その3	 Es (dis) その4	 Fis (Ges) その1	 Fis (Ges) その2
Es (dis) は運指がたくさんありますが、自分の音程感に合った運指を使ってください		速いパッセージのときに役に立つ		※ハーフホール		
 G その1	 G その2	 As (Gis)	 A	 Bb (Ais)	 H	 C
pp のとき、やわらかく吹きたいとき		音色をやわらかくしたいとき しかし少し低めになる				
 Cis (Des) その1	 Cis (Des) その2	 D その1	 D その2	 Es (dis)	 E その1	 E その2
pp や、やわらかく音を出したいとき、速いパッセージのとき		他の音からスラーで跳躍でDに変わるとき		他の音からスラーで跳躍するとき		
 F	 Fis (Ges)	 G	 Gis (As) その1	 Gis (As) その2	 A	 Bb (Ais)
			その1ではピッチが高いとき			

必ず「フリックキー」(運指表の「※」)を押します。音を出す瞬間、タンギングをするのと同様にはじくように押します。このフリックをするときは、あわてず力まずに軽く押すのがポイントです。フリックをしないと音の出だしが濁ったり、音程がフラフラして安定しないので、必ずしましょう。また、押しっぱなしも音がかん高くなったりで、これも音程が安定しません。

高音域の運指は1つの音に対して何種類も指づかいがあります。また、楽器ごとに音程感や吹奏感が違うので、その楽器(自分)に合ったいちばん良い運指を使い分けてください。そして基本の指使いを習得した上で、楽譜に書かれた音楽と音色、音程感に合った音を探すときに、他の指づかい(替え指)を試してみてもよいでしょう。

ではまた来月♪